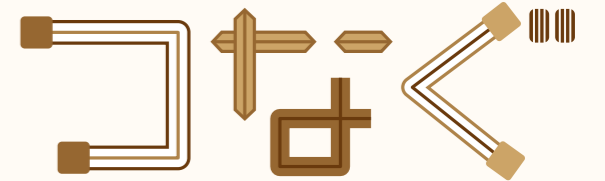




あらゆる人と共に…

7月号  
2015  
vol.129



# キッピーファミリーとあそぼ



## 問 落としたのは?

荷台にいっぱい「かぼちゃ」と「きゅうり」と「トマト」を積んだトラックが走っています。急カーブでトラックが落としたものはズバリ何でしょうか?



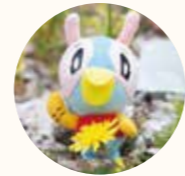
応募者の中から抽選で3人に三田市特製キッピーストラップまたは、小さなぬいぐるみを進呈します。答えと、お名前(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読まれた感想を明記の上、7月24日(金)必着で以下のいずれかにお送りください。

📍 送り先 📍

✉️ [gikai\\_u@city.sanda.lg.jp](mailto:gikai_u@city.sanda.lg.jp)  
FAX 079-564-2992

前回の答 「〇」円は日本の硬貨の形(穴)を乗せており、左から1円、5円、10円、50円、100円、500円。答えは100円硬貨なので穴がなく「〇」になります。

プレゼント当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。  
・個人情報は厳重に管理・保護いたします。  
・いただいたご意見、ご感想を掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。



～皆さんの相談を受付けています～

## 次回市政相談は 8月3日(月)です。

- 【相談場所】 市役所6階 委員会室
- 【相談時間】 午後1時から午後4時まで  
1人につき50分
- 【申し込み】 議会事務局 電話予約 559-5162

昭和61年 新三田駅建設中

### 議会ヒストリー vol.6

#### 現在の三田市の原型が見え始める

昭和50年度前期には、急増が見込まれるニュータウン居住者の利便を図るため、福知山線の三田駅と広野駅との間に新駅(現在の新三田)の新設が決定しました。また三田で初となる大型量販店の進出など、急激に都市整備がすすめられる一方で、議員からはニュータウン内外の新旧格差を是正すべきであり、その計画を示してほしいと一般質問での指摘がありました。当時の市長は市の財政計画と照らした素案を検討し、全ての施設をニュータウンと格差のないものにしたと答え、加速する都市化とのバランスが課題として表面化してきた時代でした。

「こなぐ」の  
ネット版  
はじめます。



創刊は8月14日(金)。下のURLからご覧ください。

\*画面はイメージです。

三田市議会だより 「こなぐ」 2015.7 vol.129  
〒669-1595 三田市三輪2-1-1 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992  
✉️ [gikai\\_u@city.sanda.lg.jp](mailto:gikai_u@city.sanda.lg.jp) 市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。

<http://www.city.sanda.lg.jp/shiseijouhou/gikai>



### 表紙紹介

～本格的な夏、  
千丈寺湖で一服の涼を～

千丈寺湖畔の青野ダム記念公園横にイラストのモニュメントがあります。作者は三田市を拠点に世界的な活躍をされている造形作家の新宮晋さんです。

広野りおさんのホームページ  
<http://punchdrops.com/>

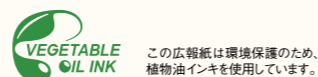


© 広野りおさん

議会広報委員会  
[委員長] 長尾明憲 [副委員長] 西上俊彦  
[委員] 大西雅子 福田秀章 厚地弘行  
[議会事務局] 今井和範 森鼻大介 酒井和裕

### 編集 後記

6月議会での審議内容を少しでも早くお届けするため、翌月の発行としました。今後もタイムリーな発行を心掛け、がんばってまいります。暑い季節がやってきました。熱中症などには十分お気を付けてください。



15 議8-030 A4

スマホで動画「COCOAR ココアル」臨場感をもっと身近に。



<ダウンロードの方法>

iPhone = 「AppStore」 Android = 「Google Play」で「cocoar」と検索。  
インストール後アプリを起動し、表紙イラストにしばらくかざすと動画が流れます。  
※機種、通信環境によって動作が遅くなったり、作動しない場合があります。



SANDA CITY COUNCIL

# 質問

まちづくりや暮らしに関する制度など、市のあらゆる事業、方針について議員が質問する中で、主張・提言・指摘します。  
市の重要な施策の決定を、この本会議で行っています。  
6月定例会は個人質問のみです。質問時間は答弁とあわせて40分です。

三田市議会会議録  検索

三田市議会インターネット中継

## 長尾 明憲 議員

日本共産党



## 佐貫 尚子 議員

新政みらい



### 災害

## 非正規職員の特殊公務災害の 条例が必要では？

**議員** 非正規職員には「特殊公務災害」の規定がなく、東日本大震災後、被災自治体では補償額に最大1.5倍の格差が生じている。三田市においても、非正規職員の「特殊公務災害」に関する条例制定が必要では？

**市** 条例整備は考えていないが、国の動向を注視したい。

災害時の対応は非正規職員の従事は考えておらず、条例整備については考えていない。国全体で制度構築されるべき内容であり、国の動向や労働者災害補償保険の動向も見ながら対応していきたい。（浮田総務部長）

**他の質問** 放課後児童クラブでの遠足、市民病院の2次事業計画と新公立病院改革ガイドライン

## 西上 俊彦 議員

市民の会



## 中田 初美 議員

日本共産党



### 交通安全

## 自転車の安全で 適正な利用促進を

**議員** 三田市内では中学生 2,970 人中、649 人の生徒が自転車通学を人利用している。県の「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が4月に施行され、10月1日から自転車損害賠償保険への加入が義務化されるが、自転車通学生に対する補助をどのように考えているのか。

**市** 現在、市内公立中学校の自転車通学生の54%が保険加入。

自転車保険は保護者の責任と負担において加入していただくことし、学校は保険加入の周知及び安全教育・安全指導の更なる充実を図っていく。（大澤教育長）

**他の質問** 野焼き・不法焼却、公営施設における障害者等駐車場、教育環境の現状と今後

### シティセールス

## サポーターのアイデア活用を

**議員** シティセールス戦略指針において、市内のプロジェクトチームからは、いくつかアクションプランが提案されている。市民から募ったサポータープロジェクトチームもできているが、このサポータープロジェクトチームからもアイデア溢れたプランが実行されるような推進体制が必要だと考える。

**市** 市全体でシティセールスに取り組む

市民、企業、団体などを巻き込んで、まち全体で一体感をつくり、市の魅力発信を強化するとともに三田への愛着やふるさと意識の醸成に繋がってきたい。（市長）

**他の質問** 不登校対策としての未然防止、各市民センターの調理室利用者への配慮

### 教育

## 子どもの貧困の連鎖を なくすための学習支援を！

**議員** 「子どもの貧困」が社会問題になり、全国各地で貧困の連鎖をなくすとして、生活困窮世帯の子どもに勉強を教える学習支援の取り組みが広がり、効果をあげている。

本市でも該当する子どもの学習支援を行うべきと考えるが。

**市** ニーズの把握等に努める。

学び直しの機会の提供など支援の意義は認識しているが、当事者ニーズ、提供可能な学習資源等を十分に把握できていないため、学習支援関係者等の意見を伺い、教育委員会との連携を図りつつ調査したい。（岩越健康福祉部長）

**他の質問** 竹内市政の8年間の評価と残された三田市政の課題、公契約の問題点と改善策

## 松岡 信生 議員

公明党



### 防災

## 発災後の生活を守る 「事業継続計画」策定を！！

**議員** 想定外の災害を経験し発災後の市民生活を守るため、過去の定例会で「事業継続計画」策定の必要性を主張した。今回提案された三田市危機管理基本条例案には事業者に対し取組みを求めているが、市民の生命・生活等を守る立場にある地方公共団体として「事業継続計画」策定に取り組むことが肝要ではないか。

**市** 将来の危機事象に対応するため早急に取り組む  
三田市危機管理基本条例規定を踏まえ、見直しを進めている地域防災計画に明記し、早急に取り組んで参りたいと考えている。（中畑理事）

**他の質問** “故郷”三田への想い、24時間市民健康・医療相談事業

## 美藤 和広 議員

市民の会



### 人材活用

## もっと活かせ！ 三田の能力ある人材（財）

**議員** 元気で能力あふれる高齢者やエネルギーみなぎる学生などが活躍できる環境・仕組み・場を提供できないか。たとえば、産官学に高い能力の高齢者を交えた起業・創業支援で新しい三田からの発信力にならないか。

**市** シリコンバレーのような元気な三田に

これまでに達人人材バンク（達人録）や学校支援ボランティアで経験・能力豊かな高齢者の方々が活躍できる仕組づくりや学生の活力・柔軟な創造力の活用を図ってきた。今後、高度な能力を持った人材活用や大学等との連携を一層図る。（吉岡副市長）

**他の質問** 地域創生への取り組み、地域の医療と介護、情報化社会への対応



**説明** \*シリコンバレー：カリフォルニア州の一地域に大学や半導体等の産業が集まるIT起業の一大拠点。

## 坂本 三郎 議員

市民の会



### 総括

## 竹内市政2期8年の総括は

**議員** 財政健全化や市民病院の再生などの重点課題

に取り組み、着実に成果を上げられた功績は大きく、勇退は残念に思うが2期8年の総括と新しい市長への思いを聞かせてほしい。

**市** 全力を尽くした8年、さらなる発展を

三田市を活気にあふれ安心して暮らせるまちに発展させ、次世代に引き継ぐことが使命と考え、全力を尽くしてきた。大きな課題を残さず市長の責任を果たせたと考えている。市民が新しく選ぶ市長はまちを更なる発展へと導いてくれるものと信じている。（市長）

**他の質問** しょうがい児学級（特別支援学級）の充実

## 大西 雅子 議員

公明党



### 健康

## ひきこもりへの市の対策は

**議員** ひきこもりに対する市の相談体制があると思うが、この取組みは必要とする市民に届いているのか。多種多様なひきこもり者への対策には、医療、福祉、教育、労働など総合的な支援が必要である。市の今後の対策についての考えは。

**市** 本人や家族への理解と支援に取り組む。

ひきこもりは、社会問題として対応しなければならない課題と認識している。今後、相談窓口体制が分かりやすい広報に努めていく。また様々なケースの悩みに対応していけるよう取り組んでいく。（岩越健康福祉部長）

**他の質問** 「三田シティセールス戦略指針」

## 福田 秀章 議員

盟政会



### 経済

## プレミアム付商品券の 発行について

**議員** 地域消費の喚起のため、全国の自治体でプレミアム付商品券の発行が計画されているが三田市ではどうか。考え方や今後のスケジュールについて伺う。

**市** 1万円で2割お得な商品券4万5千冊を販売。

国の緊急経済対策の交付金を活用し、地元消費の拡大等を目的とするプレミアム付商品券の発行準備を進めている。商工会を事業主体とし、市内の多くの事業所で利用できるように努める。販売は先着順ではなく事前に各世帯へ引換購入券を送付。8月中に販売開始の予定であるが、詳細は市広報紙等で順次周知していく。（市長）

**他の質問** 博物館の整備、空き家対策、カルチャータウンのまちづくり、県道上荒川三田線の交通安全施設の整備進捗状況

# DIGEST 平成27年 6月定例会の結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名 ※議長は表決には加わりません。  
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<6月5日～6月25日/会期21日間> 6月定例会には市長提出議案16件が提出されました。また、委員会提出議案1件、意見書案1件についても審議しました。

## 議案第48号 平成27年度三田市一般会計補正予算（第2号）

平成27年度三田市一般会計予算の総額に歳入歳出それぞれ2,815万2千円を追加、それぞれ396億5,475万2千円としようとするもの

## 議案第51号 三田市市税条例の一部を改正する条例の制定について

たばこに係る税率の見直し等を定めた地方税法等の一部を改正する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要が生じたため、当該条例の一部を改正しようとするもの。

賛成 可決に 反対

可決  
賛成16名  
反対3名

【市民の会】西上、美藤、檜田、坂本、家代岡  
【新政みらい】佐貫、田中、厚地 【公明党】大西、松岡、平野 【盟政会】森本、福田、今北 【無会派】肥後  
【無会派】北本

【日本共産党】長尾、長谷川、中田

### 議案第48号・51号についての賛成討論

マイナンバー制度の導入趣旨は、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することである。より正確な所得把握が可能となり、社会保障や税の公平化が図られることや、本当に支援が必要な人の把握、大災害時の積極的な支援への活用、さらには行政事務の効率化等の効果が見込まれている。導入に伴う情報セキュリティ対策に関して、個人情報是一元管理をせず、分散管理を行うことや、成りすまし防止策としてマイナンバーのみでの本人確認は行わないこと、システムへの接続制限や通信暗号化を行うことなどの対策が考えられており、さらに自分の個人情報にアクセスした行政機関を確認できる制度の構築など様々な措置や情報セキュリティ対策がなされており、2議案は、「社会保障・税番号制度」を着実に実施するために必要な措置で適正なものとする。

（新政みらい 佐貫尚子）

### 議案第48号・51号についての反対討論

この2議案には通知カード・個人番号カード交付事業、いわゆるマイナンバー制度に関しての事業が含まれている。国の情報管理については、先の年金情報の漏えいにして、すべてが後手に回った対応で、かつ誰も責任を取らない、あまりにも粗末な対応をしている。国の情報管理に対する危機感の無さ、対応の稚拙さが明らかになった。さらに、マイナンバー制度では、2018年10月をめどに個人番号の民間利用を想定した利用範囲の拡大が検討されており、情報漏えいのリスクが大きくなることは明白だ。漏えいのリスクを考えて、情報を分散させることが大切であり、個人情報を一か所に集めるマイナンバー制度の考えそのものが間違っている。市民の大切な情報を守るためにもマイナンバー制度に関する事業を含むこの2議案には賛成できない。

（日本共産党 長谷川美樹）

## 議案第52号 三田市危機管理基本条例の制定について

三田市まちづくり基本条例第44条第4項の規定に基づき、行政評価に関する基本的な事項を定めることにより、効率的で質の高い市政の推進及び市民満足度の向上等を図るため、当該条例を制定しようとするもの。

賛成 可決に 反対

可決  
賛成16名  
反対3名

【市民の会】西上、美藤、檜田、坂本、家代岡  
【新政みらい】佐貫、田中、厚地 【公明党】大西、松岡、平野 【盟政会】森本、福田、今北 【無会派】肥後  
【無会派】北本

【日本共産党】長尾、長谷川、中田

### 議案第52号についての賛成討論

この条例は、市民が安全に安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、制定しようとするものである。「組織」すなわち、危機管理を所管する危機管理対応会議の長は市長であり、危機管理の最高責任者である。既に委員会での議論の趣旨を踏まえ、今年度から防災安全課の管理事務を防災業務に特化したうえで、独立した「危機管理担当次長」を設けており、組織の実効性は担保されている。そもそも地方自治法は、市長の直近下位の内部組織（部）については、条例で定めることを規定しており、「三田市の組織及びその事務管理に関する条例」が制定されているが、「部」以外の「局」や「課」といった内部組織と事務分掌については条例での規定を求めている。職制については条例ではなく規則で規定すべきもので、他の条例の規定との整合性を考慮したとする当局の説明は、理に適ったものである。

（新政みらい 佐貫尚子）

### 議案第52号についての反対討論

災害などへの対応について定める条例であり、条例案の「前文」には「近い将来において南海トラフ巨大地震の発生が危惧されることもあいまって、危機管理の重要性が大きくなっている」とあり、過去に経験したことのない危機的な状況への対応が求められている。ところが条例案では「対応会議」こそ位置づけがあったものの、検討委員会で記載が必要とされていた「重要な防災管相当の職制の記載」が削除されている。検討委員会で審議されてきた「危機管理」は、市民の命を守るために、これまでの体制では対応できない、未曾有の災害に特化した職制がトップダウン式で庁内全部署を横断的に連携させることが大前提だったはずである。条例制定後も現体制と変わらない防災体制なのであれば、条例を作る必要はないのではないかと。市民の命を守るためにも、魂の入っていない条例案には賛成できない。

（日本共産党 長谷川美樹）

### 全議員が賛成した議案等（承認、可決、同意）

報告	専決処分事項の報告及びこれの承認を求めることについて（三田市市税条例等の一部を改正する条例の制定）	など報告案件	3件
予算	平成27年度三田市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	など予算案件	1件
条例	三田市行政評価条例の制定について 三田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	など条例案件	5件
意見書	個人情報の厳重管理体制の整備を求める意見書	意見書案	1件
その他	災害対応特殊救急自動車の取得について	などその他案件	3件
		人事案件	2件

議案内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。



## 市長に感謝状を贈呈

本会議の最終日に議員から動議があり、この8月を最後に勇退される竹内英昭市長の2期8年の功績に対し議会から感謝状と記念品、花束を贈りました。市長からはお礼の言葉とともに、昭和43年に職員として入庁してからの振り返り、また三田市の発展を願うあいさつがありました。



説明 \*動議:会議中に予定議案以外の議題を議員が提出すること。

# 常任委員会の取り組み

三田市議会には議会で審査する多くの内容を専門的に扱うための常任委員会があります。本会議の会期中、閉会中に問わず議案や、市の事業について厳正な審査を行っています。

## 企画総務常任委員会



- ・市政の総合調整及び行政事務に関すること
- ・広報及び広聴、シティセールスに関すること
- ・情報公開及び個人情報保護に関すること
- ・防災等危機管理に関すること
- ・地域情報化及び情報システムに関すること
- ・消防体制に関すること
- ・市民病院に関すること
- ・上下水道事業及び水資源対策に関すること など

## 福祉教育常任委員会



- ・社会福祉事業に関すること
- ・子育て支援に関すること
- ・青少年の健全育成に関すること
- ・障害福祉に関すること
- ・健康増進対策に関すること
- ・保険医療に関すること
- ・学校教育に関すること
- ・保健医療施策に関すること など

## 都市環境常任委員会



- ・市民サービスに関すること
- ・市民活動など協働の施策に関すること
- ・コミュニティ施策に関すること
- ・防犯及び交通安全に関すること
- ・人権施策に関すること
- ・国際交流及び姉妹都市に関すること
- ・芸術、文化及びスポーツ振興に関すること
- ・生涯学習に関すること ・農林業に関すること
- ・農畜産物の振興に関すること
- ・観光及び地域経済の振興策に関すること など

## 行政視察

全国の自治体や民間団体、施設などの先進的な事業や取り組みを参考にし、三田市政に活かすヒントを得るため、各委員会単位での視察を行っています。

### 企画総務



5月14日 埼玉県春日部市  
「シティセールスの取り組み」

市民や企業を上手く巻き込んでいる印象。戦略指針、アクションプランの作成、等に女性職員を活用したところが特筆できる。お金をかけない工夫など見習う点が多い。



5月15日 茨城県龍ヶ崎市  
「公共施設再編成の取り組み」

指針等を策定する過程での市民参加と情報共有についても効果的に推進していると思われた。何よりも意識改革・醸成が必要だと痛感した。職員自ら作成することがポイントになると感じた。

### 福祉教育



5月25日 愛知県刈谷市  
「特別支援学校整備事業」

エレベータのない階に階段昇降機の設置や、体温調節が困難な児童生徒への対応として空調設備が設置されるなどの配慮がされており、三田市も施設設備面において更なる充実が必要と感じた。



5月26日 三重県桑名市  
「介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み」

他市では29年度からの移行が多い中で、桑名市で本年度から移行できる体制が整えられているのは、これまでの先進的な取り組みの成果だ。これらを参考に三田市ならではの体制構築を図りたい。

### 都市環境



5月26日 三重県いなべ市  
「いなべ市農業公園事業」

高齢者の活躍の場の創出、農業振興、農村と都市との交流という点で、三田市でも参考になるものであった。園芸福祉は安価な予防介護事業としてユニークな取り組みではないだろうか。



5月27日 三重県鳥羽市  
「リサイクルパーク」

生ゴミの堆肥化を中心として、紙や缶、発泡スチロールなどのリサイクルにも取り組み、環境大臣賞も受賞している。市民のリサイクル意識の向上に、有効な手段であると感じた。